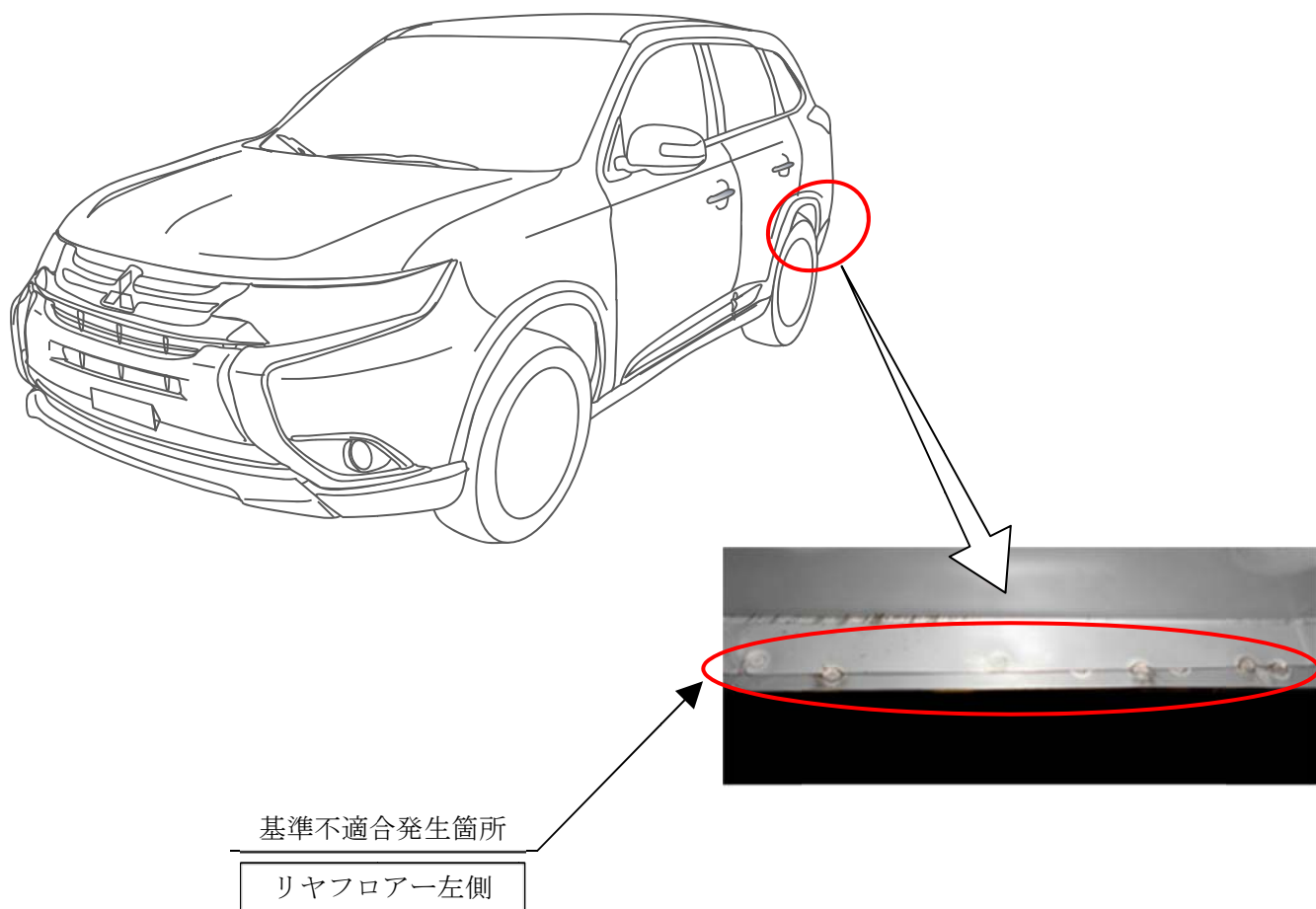


改善箇所説明図



リヤフロアーパネルにおいて、溶接ロボットの溶接ガンの軌道の設定が不適切なため、溶接ガンがリヤフロアーパネルの左後部と干渉し、リヤフロアーパネルの位置がずれた状態で溶接されたものがある。そのため、車体左後部の強度が不足し、後面衝突時に燃料系部品が破損して燃料が漏れるおそれがある。

改善の内容

全車両、リヤフロアーパネルの左後部を点検し、リヤフロアーパネルの位置がずれた状態で溶接されているものは、リヤフロアーパネルを正規の位置に戻し、再度溶接を実施する。

注：図中の 内は、点検、補修する部位を示す。

識別：助手席側ドアチェッカーのヒンジにあるピン頭部（車両下側）に、白または黄色ペイントを塗布する。